

商品名 ミッドペリックL135腹膜透析液（テルモ） 医薬品基本情報

薬効	3420 腹膜透析用剤	一般名	腹膜透析液（5-2）
英名	Midpeliq L	剤型	注射液
薬価	596.00	規格	1L 1袋
メーカー	テルモ	毒劇区分	

ミッドペリックL135腹膜透析液（テルモ）の効能・効果

慢性腎不全の腹膜透析

ミッドペリックL135腹膜透析液（テルモ）の使用制限等

- 横隔膜欠損、腹部挫滅傷、腹部熱傷、高度腹膜癒着、尿毒症に起因する以外の出血性素因、乳酸代謝障害又はその恐れ・疑い
- 2L貯留を行っている患者で透析不足による尿毒症症状、1日5回以上の透析交換に不都合
- 腹腔内臓器疾患又はその恐れ・疑い、腹膜損傷又はその恐れ・疑い、腹膜癒着又はその恐れ・疑い、腹膜炎又はその恐れ・疑い、腹部手術直後、大動脈部位における人工血管使用、重篤な肺疾患、糖代謝障害又はその恐れ・疑い、食事摂取不良、腹部ヘルニア、腰椎障害、憩室炎、人工肛門使用、高度換気障害、高度脂質代謝異常、高度肥満、高度低蛋白血症、免疫不全、ステロイド服用、ジギタリス治療中、血清カリウム値が正常、血清カリウム値が低値

ミッドペリックL135腹膜透析液（テルモ）の副作用等

- 循環器障害、循環血液量減少、低血圧、ショック、高血糖
- 筋痙攣、恶心、嘔吐、腹痛、腹部膨満感、下痢、便秘、副甲状腺ホルモン上昇、ALP上昇、低カリウム血症、低カルシウム血症、低マグネシウム血症、高乳酸血症、代謝性アルカローシス、高コレステロール血症、高トリグリセライド血症、低HDLコレステロール血症、食思不振、牽引痛、浮腫、発熱、排液困難、除水機能低下、腹水漏出、著しい蛋白喪失、著しいアミノ酸喪失、著しい水溶性ビタミン喪失

記載場所 使用上の注意

注意レベル 禁止

記載場所 用法・用量

注意レベル 注意

記載場所 使用上の注意

注意レベル 注意

記載場所 重大な副作用

頻度 頻度不明

記載場所 その他の副作用

頻度 頻度不明

3. 被囊性腹膜硬化症、EPS、イレウス症状、低栄養、るいそう、下痢、便秘、微熱、血性排液、局所性腹水貯留、びまん性腹水貯留、腸管ぜん動音低下、腹部における塊状物触知、除水能低下、腹膜透過性亢進、末梢白血球数増加、CRP陽性、低アルブミン血症、エリスロポエチン抵抗性貧血、高エンドトキシン血症

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

4. 呼吸困難、乳酸アシドーシス、細菌感染、肺機能低下、細菌性腹膜炎

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

ミッドペリックL135腹膜透析液（テルモ）の相互作用

1. 薬剤名等：活性型ビタミンD製剤

発現事象 血清カルシウム濃度が上昇

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

2. 薬剤名等：炭酸カルシウム製剤

発現事象 血清カルシウム濃度が上昇

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

3. 薬剤名等：ジギタリス製剤

発現事象 ジギタリス中毒

投与条件 -

理由・原因 本剤はカリウムを含まないため、血清カリウム値が低下

指示 注意

4. 薬剤名等：利尿剤

発現事象 水及び電解質異常

投与条件 -

理由・原因 本剤には除水効果があるため、併用により、脱水症状や電解質異常を起こす

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版『DIR』